質疑一般質問

杉山恭平（すぎやまきょうへい） 議員

熱海成風会

◆所属委員会◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
（副委員長）

その他の質問項目
■台風10号による被害と復旧予算■救急安心電話相談窓口#7119

11月定例会質疑・一般質問の模様はこちらから

熱海市手数料徴収条例の一部改正について／総合福祉センターの施設使用料について

質問 **条例改定の目的と金額の根拠、改定時期を令和7年3月1日とすることについて説明を求める。**

答弁 昨今のマイナンバーカードの利活用の拡充により、新規、更新、再交付等の手続きの増加に加え、外国人の転入手続き等により、市民生活課窓口は大変混雑している。住民異動手続の繁忙期である4月前に、混雑への対応策として、窓口業務の約50％を占める各種証明書発行業務をコンビニ交付利用へ誘導するため、手数料100円の減額措置を導入するものである。

質問 **熱海市スポーツ少年団が公共施設を使用する場合、その使用料金は減免されているが、福祉センター体育室はこの限りでない。各団体は少子化により活動費収入が減少、物価高騰、金利引上げによる団体保険料の上昇など、その運営は大変厳しい状況にある。よって児童生徒の教育に資する使用には、使用料金減免は図れないか。**

答弁 条例により民生委員児童委員協議会などの福祉関係諸団体が地域福祉の推進に資する活動を行うために使用する場合に減免することとなっており、この目的以外ではご負担いただくことをご理解いただきたい。

要望 **これは児童福祉に資するものである。減免を図るよう求める。また物価対策として、スポーツ少年団への活動費助成引上げを要望する。**

竹部（たけべ） 隆（たかし） 議員

熱海成風会

◆所属委員会◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目
■上宿町市有地の活用
■来宮神社前の交通混雑の緩和

11月定例会質疑・一般質問の模様はこちらから

高齢者外出支援に関する福祉事務所内の検討内容について／災害時に設置される避難所の環境問題解消について

質問 **高齢者外出支援対策における、現在の状況について経過の報告を求める。**

答弁 令和6年4月から検討を開始しており、外出支援については、高齢者の分布状況、公共交通路線、移動販売ルートなどをマッピングする作業を行ってきた。結果、バス路線のない地域にも一定数の高齢者の居住があり、南熱海地区ではタクシーの待機数が少ないこと、バス等の利用可能な地域でも価格上昇により金銭的負担増加による課題があるなど、地域ごとに課題感が異なることがわかってきた。今後については、引き続き検証を進めるとともに、様々な議論を重ねながら取り組むべき施策の方向性を導いていきたいと考えている。

要望 **現在行われている試行策では個人の負担金が発生している。これを減少させる制度設計をこれまで要望してきている。早急に結論を出し、新年度に予算付けされるよう強く要望する。**

質問 **災害時、市民の避難所としての学校体育館の環境整備をどのように考えているか。**

答弁 体育館に冷暖房設備は設置されておらず、高温の時は機動性のあるスポットクーラーや大型扇風機を使用して空調を行っている。冷暖房設備の設置は施設の構造や築年数を考慮すると難しいため、現在あるスポットクーラーを増やして対応する。

※＿＿で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。